とっとり土地改良だより

発行
水土里（みどり）ネットとっとり
鳥取県土地改良事業団体連合会
〒680-0911 鳥取市千代水四丁目37番地
TEL (0857) 38−9500
FAX (0857) 38−9577
印刷所　日ノ丸印刷株式会社

農業・農村フォトコンテスト2022入賞作品「盛夏の秀峰」伯耆町

目次

○令和６年度「農業農村整備の集い」および要請活動 …… 2〜3
○令和６年能登半島地震に係る被災地支援のための水土里ネット支援金について …… 3
○令和７年度農業農村整備事業の予算編成と事業制度等に関する提案・要望活動 …… 4〜5
○中国四国土地改良事業団体連合会協議会が
　令和７年度予算等に関する提案・要望を実施 …… 6
○第１回 監事会、第２回 理事会 …… 7
○鳥取県管理運営体制強化委員会、鳥取県受益農地管理強化委員会 …… 8
○中国四国水土里ネット女性の会 令和６年度通常総会開催 …… 9
○とっとり水土里の女性会 県外研修を実施 …… 9
〔シリーズ〕
○あつまれ、水土里（みどり）のなかまたち …… 10
○編集後記 …… 10

令和6年度「農業農村整備の集い」および要請活動

全土連　二階 俊博　会長挨拶

6月10日（月）砂防会館別館「シェーンバッハ･サボー」（東京都）に全国の農業農村整備関係者1,230人が参集し、全国水土里ネット主催による「農業農村整備の集い」が開催されました。

農林水産省から鈴木憲和 農林水産副大臣、舞立昇治 農林水産大臣政務官、高橋光男 農林水産大臣政務官、長井俊彦 農村振興局長、青山健治 農村振興局次長、緒方和之 農村振興局整備部長が出席されました。

政府与党からは、滝波宏文 参議院農林水産委員長、細田健一 自民党農林部会長、進藤金日子 全国水土里ネット会長会議顧問、宮崎雅夫 全国水土里ネット会長会議顧問の出席がありました。

最初に、全国水土里ネット 二階俊博 会長が主催者として挨拶し、続いて鈴木憲和 農林水産副大臣他、各来賓から祝辞がありました。

その後、水土里ネット佐賀 髙田俊行 専務理事より、以下の要請文が読み上げられ、全会一致で採択され、集い終了後に鳥取県選出の国会議員に対し、この要請書を提出しました。

一　土地改良事業の計画的な推進のため、必要な予算を安定的に確保すること。

二　食料･農業･農村基本法の見直しを踏まえ、土地改良法や関連する支援制度の充実を図ること。

（一）保全管理の明確化など土地改良法の目的・原則の拡充

（二）施設の老朽化や突発事故の増加等が進む中で、国等の発意で行う事業の拡充などを含め、施設の更新整備を円滑に行うための環境整備

（三）土地改良区の運営基盤の強化や、地域における農業水利施設の適切な保全管理に向け、土地改良区と市町村をはじめとした関係機関の連携等を促進する仕組みの創設

（四）防災・減災対策や被災後の改良復旧を促進するための拡充

（五）スマート農業や需要に応じた生産に対応した基盤整備を推進する観点から情報通信基盤整備の位置付けの明確化やきめ細やかな営農ニーズに対応できる拡充

（六）多面的機能支払や中山間地域等直接支払について、土地改良区等の多様な組織の参画を促進しつつ取組を強化するための拡充等

三　農業の競争力強化のため、農地の集積・集約化、米から高収益作物への転換、スマート農業の導入やほ場周りの管理の省力化を促す農地整備を推進すること。

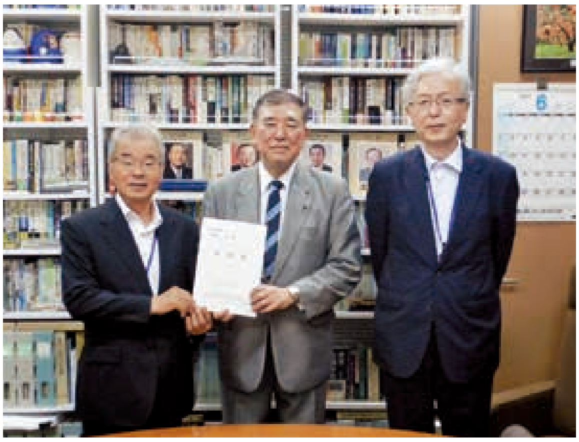
四　大規模災害からの復旧・復興や再度災害防止の取組を早急に進めること。あわせて、農村地域の国土強靭化のため、基幹から末端に至るまでの農業水利施設の更新･長寿命化や、豪雨･地震対策等を推進すること。

五　自然的、社会的、経済的な情勢変化を踏まえ、高い公共性・公益性を有する土地改良施設の維持管理に対する支援を充実させること。

六　ＩＣＴ、AI 等を活用して、土地改良施設の管理の省力化・高度化等を図る取組を推進するとともに、中小規模の土地改良区を対象とした合併など、土地改良区の運営基盤強化に対する支援を推進すること。

七　上記事項の推進に当たり、水土里ネットが有する技術、経験などを十分発揮できるよう配慮すること。

［要請活動］　令和6年6月10日(月)



石破　茂　衆議院議員

赤澤 亮正　財務副大臣（秘書）

舞立 昇治　農林水産大臣政務官

藤井 一博　参議院議員

令和6年能登半島地震に係る被災地支援のための水土里ネット支援金について

先般、本会より能登半島地震に係る被災地支援のための水土里ネット支援金をお願いさせていただきました。

お陰様で、全国から2,510団体、そのうち県内は45団体（土地改良区、土地改良区連合、土地改良区等の役職員、県土連）からご協力をいただきました。

皆様方のご協力に、心から感謝申し上げます。

支援金の贈呈先　　石川県土地改良事業団体連合会
支援金の総　額　　64,434,823円
(うち県内の総額　　900,000円)

令和7年度農業農村整備事業の予算編成と事業制度等に関する提案・要望活動

７月24日（水）、７月25日（木）の２日間に亘り、鳥取県農業農村整備事業推進協議会、東部･中部･西部土地改良事業推進協議会、鳥取県農地・水・環境保全協議会、鳥取県土地改良事業団体連合会が財務省、農林水産省、国会議員に農業農村整備事業に係る提案・要望活動を実施しました。

[提案・要望内容]

要望1　食料・農業・農村基本法の改正を踏まえた農業農村整備関連施策の強化と予算の確保について

○食料・農業・農村基本法の改正を踏まえ、農業の持続的な発展に係る生産性及び付加価値等向上を図るため、農地の大区画化、水田汎用化・畑地化等を確実に実行できるよう十分な予算を確保すること。

○また、急激な物価高騰により上昇した事業費についても、計画どおり実施できるよう十分な予算を確保すること。

要望2　農業水利施設の長寿命化を推進するための支援について

○農業水利施設長寿命化に資する適切な保全管理体制構築に向け、施設点検・監視、劣化状況評価及び劣化予測等の計画的な保全対策を講じるための体制整備やその運営に係る新たな支援制度を創設すること。

要望3　災害復旧事業に係る制度の拡充について

○大規模災害時における初動対応（被害状況の把握）を迅速に行うための体制整備・運営に資する新たな助成制度など支援制度を創設すること。

要望4　農村地域の多面的機能を発揮するための支援について

○多面的機能支払交付金制度に取り組む活動に必要な予算を確保すること。特に、資源向上支払（施設の長寿命化）の予算確保を図ること。

要望5　緊急浚渫推進事業債の延長について

○近年、災害が激甚化・頻発化する中、令和６年度までとされている「緊急浚渫推進事業債」について期限を延長すること。

○また、対象施設に農業用排水路を追加すること。

[提案・要望者]

鳥取県農業農村整備事業推進協議会	会　長	広　田　一　恭	（倉吉市長）
東部土地改良事業推進協議会	会　長	吉　田　英　人	（八頭町長）
中部土地改良事業推進協議会	会　長	山　﨑　正　美	（関金土地改良区理事長）
西部土地改良事業推進協議会	会　長	竹　口　大　紀	（大山町長）
鳥取県農地・水・環境保全協議会	会　長	松　本　昭　夫	
鳥取県土地改良事業団体連合会	会　長	松　本　昭　夫	

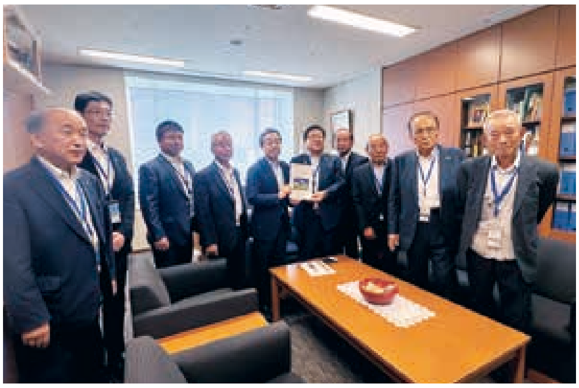
[提案・要望先]

財　務　省	赤澤　亮正	財務副大臣		
農林水産省	舞立　昇治	農林水産大臣政務官	前島　明成	農村振興局長
	青山　健治	農村振興局次長	緒方　和之	整備部長
国 会 議 員	石破　　茂	衆議院議員	青木　一彦	参議院議員
	藤井　一博	参議院議員	進藤金日子	財務大臣政務官
	宮崎　雅夫	参議院議員		

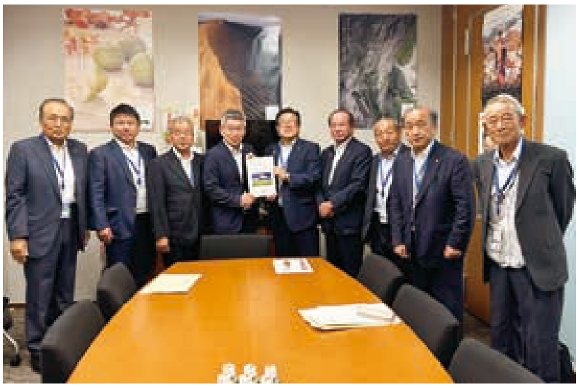
赤澤 亮正　財務副大臣

舞立 昇治　農林水産大臣政務官

石破　茂　衆議院議員



青木 一彦　参議院議員



藤井 一博　参議院議員

進藤 金日子　財務大臣政務官

宮崎 雅夫　参議院議員（秘書）

中国四国土地改良事業団体連合会協議会が令和7年度予算等に関する提案・要望を実施

7月11日(木)～12日(金)に中国四国土地改良事業団体連合会協議会が農林水産省等に対して、令和7年度 農業農村整備事業の予算編成と事業制度等に関する提案・要望活動を下記のとおり実施しました。

[要望・提案内容]

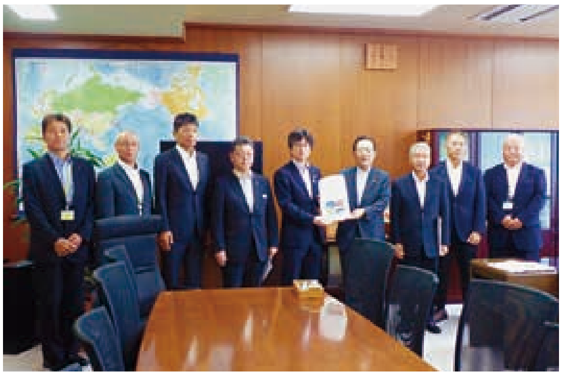
1. 食料・農業・農村基本法の改正を踏まえた農業農村整備関連施策の強化と予算の確保について
2. 多面的機能支払交付金制度の拡充について
3. 土地改良区の運営基盤の強化について
4. 緊急浚渫推進事業債及び緊急自然災害防止対策事業債の延長について

[要望･提案者：中国四国土地改良事業団体連合会協議会]

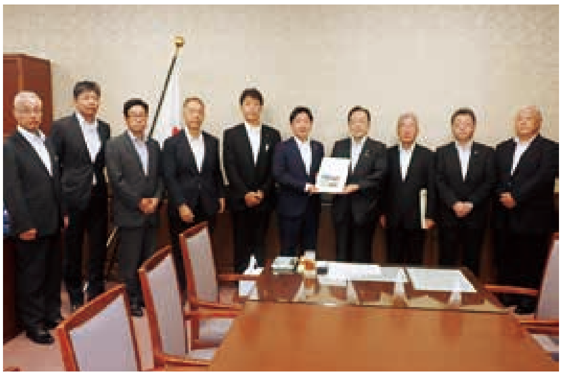
鳥取県土地改良事業団体連合会　島根県土地改良事業団体連合会
岡山県土地改良事業団体連合会　広島県土地改良事業団体連合会
山口県土地改良事業団体連合会　徳島県土地改良事業団体連合会
香川県土地改良事業団体連合会　愛媛県土地改良事業団体連合会
高知県土地改良事業団体連合会

[要望日及び要請先]

要望日	提 案 先
7月11日(木)	舞立　昇治 農林水産大臣政務官 前島　明成 農村振興局長 青山　健治 農村振興局次長 森山　　裕 自由民主党総務会長 石破　　茂 衆議院議員 赤澤　亮正 財務副大臣 青木　一彦 参議院議員 藤井　一博 参議院議員
7月12日(金)	宮崎　雅夫 参議院議員 進藤金日子 財務大臣政務官 馬場　成志 総務副大臣 瀬戸　隆一 財務大臣政務官



舞立 昇治　農林水産大臣政務官



瀬戸 隆一　財務大臣政務官

第1回　監事会

令和６年度 第１回 監事会を７月１日（月）鳥取県土地改良会館において、監事３名の出席のもと開催しました。竹本代表監事の挨拶の後、事務局より報告事項として以下の３項目について報告しました。

（１）監事会における指摘事項等の処理について
（２）代表監事による会員との契約について
（３）令和５年度事業実施における課題について

続いて、「監査項目の実施計画」に基づき、主たる監査である「令和５年度の決算監査」を実施しました。

第2回　理事会

令和６年度 第２回 理事会を７月29日（月）鳥取県土地改良会館において、理事13名の出席、監事２名の同席のもと開催しました。

開会にあたり、松本会長の挨拶の後、来賓の鳥取県 農林水産部 森田 智彦 参事監から「昨年の台風第７号災害については、県土連に査定設計書の作成など大変お世話になりました。現在、県・市町において工事発注を順次行っているところであります。今後も、県土連の協力をよろしくお願いします。」と挨拶があり、鳥取大学 大学院連合 農学研究科 緒方 英彦 教授から「土地改良施設の維持管理（補修・更新）、いわゆるストックマネジメントの面から鳥取県の農業農村整備に貢献していきたい。」と挨拶がありました。

その後、松本会長が議長となり議案第１号、２号が審議され、承認されました。

〈議　事〉

議案第１号　規約の一部改正について
議案第２号　令和５年度 事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、
財産目録並びに収入支出決算書について

鳥取県管理運営体制強化委員会

6月20日（木）に鳥取県土地改良会館において、令和6年度 鳥取県管理運営体制強化委員会を出席委員9名で開催しました。

最初に、委員長である水土里ネットとっとり中村専務理事が「食料・農業・農村基本法がこの度改正されました。その中で、土地改良区が管理していない支線・末端施設について、地域全体（市町村、集落、営農法人等）でどのように維持管理していくのかが今後の議論になっていくので、注視されたい。」と挨拶しました。

委員会の様子

続いて、中村委員長が議長となり、以下の議事内容について審議され承認されました。

令和5年度 鳥取県管理運営体制強化実績報告について
令和6年度 鳥取県管理運営体制強化実施計画（案）について

その後、中国四国農政局 土地改良管理課 川嶋課長から土地改良区体制強化事業において農業水利施設等の持続的な管理に必要な土地改良区の管理体制の拡充に向けた取組について、事業説明がありました。又、土地改良技術事務所 小浮所長から災害におけるポンプの貸出、全国のため池を土地改良技術事務所が一元管理しているなどの情報提供がありました。

鳥取県受益農地管理強化委員会

6月20日（木）に鳥取県土地改良会館において、令和6年度 鳥取県受益農地管理強化委員会を出席委員7名で開催しました。

最初に、委員長である水土里ネットとっとり 中村専務理事が「鳥取県内のほ場整備の要望は他県に比べ今後も多いとは言えませんが、換地技術者である土地改良換地士は今後も必要であります。本会は、換地技術者の育成及び技術の伝承を引き続き進めていきたい。」と挨拶しました。

委員会の様子

続いて、中村委員長が議長となり、以下の議事内容について審議され承認されました。

令和5年度 受益農地管理強化対策実績報告について
令和6年度 受益農地管理強化対策実施計画（案）について

その後、鳥取地方法務局 廣兼首席登記官から不動産登記制度の見直し、相続土地国庫帰属制度についての情報提供がありました。また、意見交換の中で委員から「相続放棄された農地は、最終的に国が面倒みてくれるのですか。」という質問があり、廣兼首席登記官からご自身で承知されている事例等について回答されました。

中国四国水土里ネット女性の会 令和6年度通常総会開催

檀床会長挨拶

６月27日（木）岡山国際交流センターにおいて、中国四国水土里ネット女性の会 令和６年度通常総会及び研修会が開催され、来賓及び会員など計32名の参加がありました。

開会に先立ち、檀床会長から「男女共同参画において、女性の会のさらなる活躍のため、有意義な意見交換等ができれば幸いです。参加して良かった、中国四国水土里ネット女性の会があっていいなと思ってもらえたら嬉しいです。」などの挨拶をされ、続いて、中国四国農政局 古賀次長および全国農村振興技術連盟 奥田 透委員長からご祝辞をいただきました。また、進藤金日子 財務大臣政務官からはビデオメッセージをいただきました。議事については、令和５年度活動報告および令和６年度活動計画が原案どおり承認されました。その後、昼食を取りながら、意見交換を行うなど、お互いに懇親を深め有意義な時間を過ごすことができました。

昼食後は、中国四国農政局 農村振興部 山田部長から「女性の活躍推進について」と題して情報提供していただき、同局 農村振興部 稲田防災課長から「農業用水に関する気づきと学び～海外での仕事経験を通じて」と題して講義いただきました。

最後に、各県の女性の会から令和５年度の活動状況を報告していただき、相互で情報交換を行いました。

昨年度は、広島県及び愛媛県でも女性の会が設立され、中国四国管内の８県に女性の会が設立されたこととなります。今後も情報交換等行い、男女共同参画の推進につなげていければと思います。

昼食会および意見交換会の様子

集合写真

とっとり水土里の女性会 県外研修を実施

７月９日（火）岡山県瀬戸内市牛窓町でとっとり水土里の女性会員18名の参加により現地研修を実施しました。研修先は、おかやま水土里ネット女性の会の野口会長が勤務する牛窓町土地改良区において、土地改良区の概要等についてお話しいただきました。牛窓町は畑地かんがいが盛んで、フェリーで７分かかる前島にも海底のパイプラインで水を送っているとのことでした。

その後、牛窓町土地改良区の国岡理事長に案内していただき、畑地かんがい施設や牛窓オリーブ園を見学しました。この時期は冬瓜やそうめん南瓜が栽培されており、鳥取県とは違う作物やかんがい施設を見学することができました。

次に、前島で農業をされている方が経営するお店で昼食会を行いました。メニューの中には、オーナーの奥さんが自ら栽培した小麦を使った料理もあり、会員同士ざっくばらんに意見交換を行うことができました。

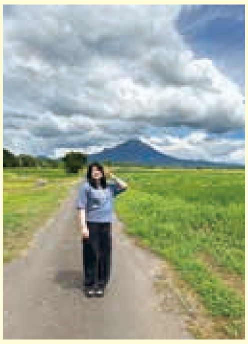
野口会長による説明

集合写真

あつまれ水土里(みどり)のなかまたち

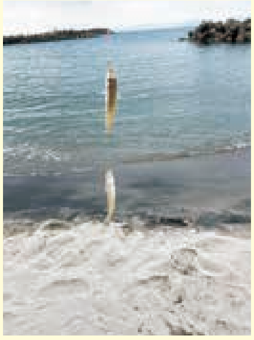
愛と絆のある農業・農村をめざして
水土里(みどり)を愛する
なかまたちを順次ご紹介

大原千町土地改良区 事務員　仲田彩莉


大原千町地区内より

皆さま、こんにちは。大原千町土地改良区の仲田 彩莉と申します。今年28歳でこちらに務めさせていただいて４年目になります。生まれは琴浦町で、縁あって伯耆町に来ました。現在は、主人の仕事の都合もあり米子市より通っています。実家はネギ農家で主人の実家はお米を育てています。農家の仕事を身近に感じながら20数年過ごしてきましたが、この職に就き、改めて農家の大変さやありがたみ、知らないことがまだまだあるなと実感している最中です。

今年度から大原千町土地改良区と尾高井手土地改良区からなる伯耆土地改良区連合の設立認可を受け設立予定となっています。農業生産の基盤整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資することを目的としており、伯耆土地改良区連合の事務も担当させていただきます。現在は、尾高井手土地改良区の事務の委託を受け、２つの土地改良区の事務処理を担当しており、２つの改良区の状況把握や昨年より２倍になった業務に大変さもありますが、連合会や各土地改良区の理事さん等関係者の方々の助言や手助けを受けながら頑張っているところです。


キス大漁

プライベートでは、主人が最近釣りにハマり、私も一緒に楽しんでいます。アジ釣り・イカ釣り・キス釣りなどに挑戦し、釣れたり釣れなかったり…。もっともっといろんな種類の魚を釣って、食卓に魚料理が並べられるよう釣りの腕と料理の腕も…磨けたらなと思っています。

また、旅行も好きで小学生になる姪がいるので実家の家族と日帰りで水族館・動物園・遊園地に行ったり、釣り堀に行ったりしています。写真は今年の4月に行った池田動物園で姪とキリンに餌やりをしているところです。大迫力で想像以上に力強く餌を食べるキリンにびっくりしながら貴重な体験ができ良い思い出です。主人とは大阪旅行を年に1度していて、おいしいものを食べ歩きしたり、買い物したり…。中でも新喜劇は一度見に行った際にテレビで見ていたとき以上に面白くリピートしています。今年も見に行けたらいいなと思っています。

キリンに餌やり中

編集後記

週末に去年からずっと行きたかった川魚の塩焼きを食べに大山に行きました！そのお店の存在を知ったのが去年の 11 月で、丁度冬季休業になってしまい、絶対にリベンジしようと心に決め早８ヶ月経ちました…そのお店には釣り堀があり、自分で釣った魚をお刺身か塩焼きにして提供してもらえるところだったので、友だちと発狂しながら４匹釣り上げ、おいしくいただくことができました。最高に楽しすぎてリピ確です！　（松村）